

絵本の貸し出しについて

お休みしていた絵本の貸し出しを、9月から行います。お子さんが『大好きなおうちの人に読んで欲しい!』『大好きなこの本を、おうちの人と一緒にもっと楽しみたい!』と選んだ一冊です。ぜひ一緒に楽しんでくださいね。

借りる日	—	木曜日
返す日	—	火曜日
		(翌週)

☆ 約 束 ☆

- みんなが読む絵本なので、大切に扱いましょう。

もし破れたり汚れたりしてしまった場合は、園で補修しますのでお知らせください。

- 返却日を守りましょう。

貸出期間内で読みきれなかった場合は、延長もできますのでお知らせください。

- おうちの人を読んであげてください。

子育ての土台となる幼児期の読み聞かせは、《親子の絆》や《豊かな心と言葉》を育むのに大切だと言われています。「字が読めるから…」とお子さんに読ませるのではなく、おうちの人と触れ合う楽しいひとときにして頂けたらと思います。

大好きな本は何度も借りていくこともあるかと思います。「またこれ?」と言わず、好きなことにとことん付き合っ、一緒に楽しんでいきましょう!

園では【絵本を楽しんでいきましょう】を基本のコンセプトとして、月刊絵本を1人1冊購入して頂き、好きな時間に「これ読んでー」と保育者に持ってきて読んでもらったり、昼寝前のお話しの時間に読んでもらったりして楽しんでいます。

『はるのひるねうた』→追いかけて、『いちご』→製作・いちご狩りごっこ、『おふろのぼうず』→水遊び等々、絵本をきっかけに遊びが広がる姿も見られてきています。これからも『楽しい!』をもっと重ねていきたいと思っています。

「読み聞かせてって難しくて…」と身構えなくても大丈夫!

お子さんの『好き』『楽しい』の思いに心を寄せながら、読み聞かせのときのつぶやきにも耳を傾けて、絵本をきっかけにしたやりとりを楽しんでみませんか。

きっと【親子のかけがえのない時間=宝物】になると思いますよ。

◇ゆり・ちゅうりっぷ組は、9月1日(金)に黄色の絵本バッグを持ち帰りますので、

名前をひらがなで書いて、9月5日(火)まで持たせてください。在園中使用しますので、クラス名はいりません。

